

「山口県特別支援教育ビジョン実行計画（第2期）見直し」について（概要）

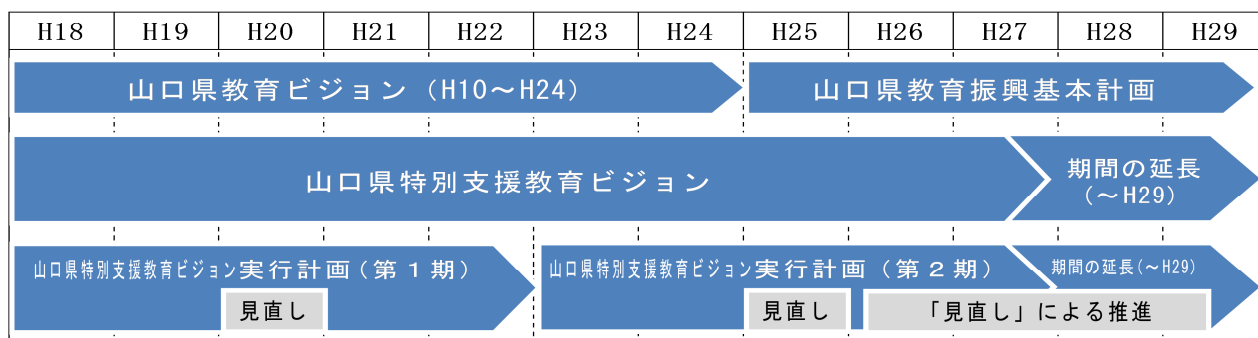
山口県教育庁特別支援教育推進室

1 実行計画の見直し

平成25年度が「山口県特別支援教育ビジョン実行計画（第2期）」の計画期間の中間年に当たることから、これまでの取組状況やその成果を踏まえて見直しを行い、本計画に示す中期目標の実現に向けて、本県特別支援教育を積極的に推進する。

【参考】

- 「山口県特別支援教育ビジョン」（H18.3策定）：施策推進の基本方針
 - ・基本目標：「一人ひとりの生きる力を高め、自立・社会参加を支える、心ふれあう特別支援教育の実現」
 - ・期間：平成18～29年度（12年間）
- 「山口県特別支援教育ビジョン実行計画（第2期）」（H23.1作成）：施策推進の具体的計画
 - ・中期目標：「みんなの心がつながる特別支援教育の推進」
 - ・期間：平成23～29年度（7年間）



※延長した期間において、次期計画を作成

2 「実行計画（第2期）見直し」の作成

- (1) 実行計画推進委員会での協議
 - ・平成24～25年度に、実行計画（第2期）見直しに関する協議を実施
- (2) パブリック・コメントの実施
 - ・平成25年12月25日から平成26年1月24日まで実施し、19人から49件の意見

3 見直し項目及び見直しの概要

- (1) 総合支援学校における教育の充実
 - ・自閉症のある児童生徒の教育の研究成果を活用した各総合支援学校での授業実践
 - ・高等部の職業教育の見直しと多様な進路希望に応じるキャリア教育の推進
- (2) 特別支援教育の拠点としての総合支援学校
 - ・視覚障害教育センター及び聴覚障害教育センターの拡充
 - ・より身近な地域で専門的な教育を受けることができる仕組みの検討
 - ・各学校の児童生徒数の長期的な見通し等を総合的に勘案した教室等の整備の検討
- (3) 学習環境の充実
 - ・教職員の危機対応力向上や地域との連携強化による総合支援学校の幼児児童生徒の安全確保
- (4) 理解啓発の推進
 - ・フォーラム等の開催地の拡充や地域研修会の内容の充実
- (5) 教職員の専門性と研修
 - ・総合支援学校での実地研修や研修交流による小・中・高等学校教員の実践的指導力の向上
 - ・総合支援学校におけるICT活用の取組の成果の普及
- (6) 人事交流の促進
 - ・人事交流の促進に加え、授業研究を伴う講習会、外部人材の参画を得た研修会の実施

4 その他

- 「山口県特別支援教育ビジョン実行計画（第2期）見直し」には、見直しを行った項目のみを示す。
- 見直した項目以外は、「山口県特別支援教育ビジョン実行計画（第2期）」に基づき取組を継続する。
- 「山口県特別支援教育ビジョン実行計画（第2期）見直し」を、市町教委、公私立幼稚園・保育所、小・中学校、高等学校等及び関係機関等の約1,200か所に通知し、広く周知を図る。